



大正初期の奈良県倶楽部 大和名勝写真帖より



大正初期の「奈良県倶楽部及び公会堂」 大和名勝写真帖より



新公会堂改め「奈良春日野国際フォーラム 薨〜I・RA・KA〜」

【12】奈良倶楽部 奈良県新公会堂

奈良春日野国際フォーラム 薨〜I・RA・KA〜

○大正初期の奈良県倶楽部

御蓋山を遥拝するための堂舎四恩院の跡に、明治 22 年銀行の集会所として「奈良倶楽部」が建てられ、明治 33 年奈良県が買収した。

○大正初期の奈良県倶楽部及び公会堂

明治 36 年新館を奈良県倶楽部の北部に隣接して建てられ「奈良県倶楽部及び公会堂」と呼ばれた。左方の遠山は若草山。

昭和 58 年、老朽化が進み閉館解体された。

○新公会堂

昭和 62 年に奈良県置県 100 年記念として新公会堂が建設され、平成元年開館した。平成 27 年シルクロード交流館とあわせて奈良春日野国際フォーラム 薨〜I・RA・KA〜と改称。日本最大級の屋根面積をもつことから、ビッグルーフという愛称がある